

英語圏文化コース特別入試 [専願制]

紙出願

ポイント

●「行動力」「コミュニケーション能力」「リーダーシップ」を持ち、異文化理解や高度な英語運用能力を身につけたい方を対象とする専願制入試

■ 入学検定料

35,000円

入試要項

学部・学科・コース			募集定員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日
文学部	人文社会学科	英語圏文化コース※	4	2026年9月18日(金) ▼ 2026年9月29日(火)必着	10月18日(日)	<本学> 豊橋	11月2日(月)

※ 2027年4月 欧米言語文化コースより名称変更

出願資格・選考方法・配点

出願資格	選考方法・配点
<p>次の①～④を満たすこと。</p> <p>①2027年3月に日本(海外の在外教育施設を含む)の高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校卒業見込みの者、または本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業する見込みの者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>②本学専願者(本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること)</p> <p>③高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>④次のa.~i.のいずれかに該当し、証明書によりスコア・級等を証明できる者 (ただし TOEIC®-IP・TOEFL-iBT® Home Edition・GTEC アセスメント版は除く)</p> <p>a. 実用英語技能検定 2級以上合格者(英検S-CBT(英検CBT含)も可)</p> <p>b. ケンブリッジ大学英語検定試験140以上取得者</p> <p>c. 国際連合公用語英語検定試験B級以上合格者</p> <p>d. TOEFL-iBT® 48以上取得者 (2026年1月21日以降のTOEFL-iBT®受験者は参考値として記載されているスコアにて評価します。)</p> <p>e. TOEIC®L&R 520以上取得者</p> <p>f. TOEIC®L&R +TOEIC®S&W 790以上取得者</p> <p>g. GTEC 930以上取得者</p> <p>h. TEAP 250以上取得者</p> <p>i. IELTS™ 4.0以上取得者</p> <p>*TEAPは4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験することが必要。 *2024年4月以降に取得したスコア等を対象とします (ただし、出願時において有効期限内のもの、オフィシャルスコアに限る。)</p>	<p>○調査書 20点 全体の学習成績の状況を4倍した数値を得点とします。 +</p> <p>○資格点 50点【別表】 複数のスコア・級がある場合には上級のものを採用 +</p> <p>○スピーチ 20点 スピーチは、以下に記載するテーマA・Bのどちらかを選び、英語で3分程度のスピーチを行う。 A. 大学で身につけたいスキルは何か。 また、それをどのような方法で身につけたいか。 B. あなたの夢や目標は何か。その夢や目標に向かって、これまでどのような行動をとってきたか。 +</p> <p>○面接(個人) 60点 志望理由書の内容等に関する英語および日本語による口頭試問</p> <p>上記による総合判定(150点満点)</p>

【別表】

英語能力 資格点	実用英語 技能検定	ケンブリッジ大学 英語検定試験	国際連合公用語 英語検定試験	TOEFL-iBT®	TOEIC®L&R	TOEIC®L&R+ TOEIC®S&W	GTEC	TEAP	IELTS™
10点	2級	140-159	B級	48-71	520-780	790-1090	930-1179	250-308	4.0-5.0
30点	準1級	160-179	A級	72-94	785-940	1095-1300	1180-1349	309-374	5.5-6.5
50点	1級	180以上	特A級	95以上	945以上	1305以上	1350以上	375-400	7.0以上

言語と文化を追究することにより、国際的な視点を育む

文学部 人文社会学科 英語圏文化コースでは英語コミュニケーション能力を伸ばすとともに、英語圏の文化・文学や英語そのものも研究対象とします。標準的な英語だけでなく、世界各地で独自の変化を遂げた英語(インドやシンガポールなど)にも触れることで、英語と英語圏文化の多様性を理解し、世界中の人々と対話できる能力を養います。

TOPIC 英語圏文化コースの学び方

英語を学びの媒体として、専門技能を深める

1年次

英語で学ぶための
基盤形成

少人数・内容重視型の講義により、アカデミックリーディングなど、大学での学術的学びに必要な基盤を整えます。

2年次

学際的視野の拡大と
専攻分野の探究

英語を学びの媒体として、文化・社会・メディアなど人文社会系分野を多角的に学び、批判的思考力を伸ばします。

3年次

英語による専門ゼミと
研究技能の獲得

少人数ゼミで専門的テーマを掘り下げ、学術発表などの研究能力を高め、卒業論文執筆に向けた準備を行います。

4年次

英語による
卒業論文執筆

4年間の学びを統合し、卒業論文によって文化・社会に関する独自の研究結果を英語で発信します。

